

稲足神社霊園

いなたりじんじゃれいえん

霊園

「静謐な鎮守の杜に包まれた
神社霊園で心安らぐお墓参り」

前方後円墳、八角墳の2基による古墳型樹木葬式合葬墓「ときは」が誕生。永代祭祀家族墓「四神の丘」に一般墓、納骨堂等が整う、神社が御守りする霊園。

多摩の深緑に抱かれた「稲足神社霊園」は、神社が管理・運営する大変珍しい霊園です。「まずお伝えしたいのは、宗教不問であること。初詣や七五三でお参りするよう
に、霊園にもお墓参りしていただければ」(禰宜^{ねぎ}の小川修太さん)。その言葉通り墓参のスタイルは自由。戒名料や塔婆料、離種料などもなく、コスト面でも優しいとあって昨今注目を集めています。

発端は承継者問題対策 ニーズに応え合葬墓を新設

昭和の時代、神道界に「神社霊園をつくるう」という機運が高まり、神社本庁の指導のもと平成13(2001)年に当霊園を

開設。そしてこの1月、同墓域内に古墳型樹木葬「ときは」(読み方は「ときわ」)が加わりました。この新しい永代祭祀の象徴が誕生した一番の理由は、承継者不在の方々による永代供養を求める声でした。

霊園内は車いすでもスムーズに移動できるスロープが設けられ、インターフォンを各所に設置して万が一にも対応するなど、墓参者への配慮も行き届いています。

稲足神社内には境内社として「韋駄天尊」が祀られており、健康健脚祈願に訪れる人も多いそうです。健康長寿を祈りながら、大切な人のお墓参りができます。「その時は、こゝで」と希望する声の多さは、実際に足を運べばわかるかもしれません。

※禰宜…宮司の補佐職



約一万柱を祀ることができる古墳型樹木葬「ときは」。前方後円墳は稲荷山古墳(埼玉県)をモデルに再現。出雲ゆかりの御鏡と勾玉を奉安。全長26×幅18m。



(上)青龍・白虎・朱雀・玄武の4つの区画を持つ永代祭祀家族墓「四神(しじん)の丘」。30年間お祀りした後は同墓域内の合葬墓にて合葬・永代供養されます。

(中)墓前祭祀の様子。右上の写真は御霊殿(地下に納骨堂)。

(下)寛文9(1669)年創建とされる稲足神社。昭和63(1988)年、東京都江東区から遷座。以来、神道崇敬者をはじめ全国から多数の参拝者が訪れます。

稲足神社霊園

東京都あきる野市菅生871

アクセス/JR五日市線「秋川駅」より
西東京バス10分「鯉川橋」下車すぐ。
車:圏央道「日の出IC」から約4分(約1.7km)

TEL.042-558-7776

(社務所)

受付時間 8:00~17:00(年中無休)

<https://www.inatari.or.jp/>



要チェックポイント プラス・アルファ

- 宗教に関わりなくどなたにもご利用いただけます
- 男女の神職が在籍しており、ご案内いたします
- 年3回、皆様にご参列いただき、ご先祖お一人お一人のお名前を奏上する御霊まつりを齋行しています

インフォメーション 墓地の種類

- 一般墓地、芝生墓地(1200区画・1.05㎡~):31万5000円~
- 納骨堂:一柱用40万円、二柱用60万円
- 永代祭祀家族墓「四神の丘」:個別墓(四柱埋葬用)74万円~
- 古墳型樹木葬「ときは」:一柱15万円